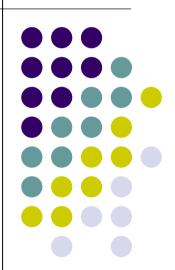
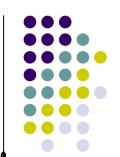
欧州IPTVの現況

ソニー株式会社 執行役、E V P、技術戦略、知的財産、 エレクトロニクス事業戦略担当 木村 敬治







The Open IPTV Forum is a pan-industry initiative with the purpose of producing end to end specifications for IPTV in order to take the next generation of IPTV into a mass market service. The forum, which is fully open to participation across the communications and entertainment industries, will focus on development of open standards that could help to streamline and accelerate deployments of IPTV technologies, and help to maximize the benefits of IPTV for consumers, network operators, content providers, service providers, consumer electronics manufacturers and home and network infrastructure providers.

(www.openiptvforum.orgより抜粋)

今年3月に以下の9社で設立。イテレコムオペレーター > AT&T France Telecom Italia

< インフラメーカー >
Ericsson
NokiaSiemens

<家電メーカー> Panasonic Philips Samsung Sony

•今年年末に1st spec.をリリース予定。



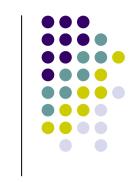
IPTV市場は現在欧州勢がリードしている

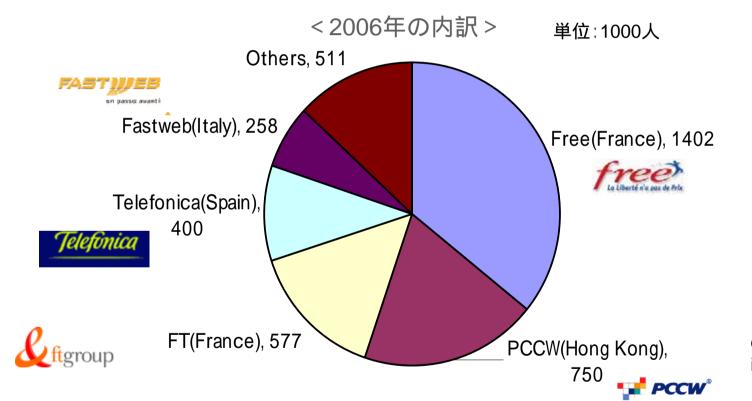
IPTV Worldwide Subscribers 実績と予測

2006年 390万人

2010年 2000万人 7500万人

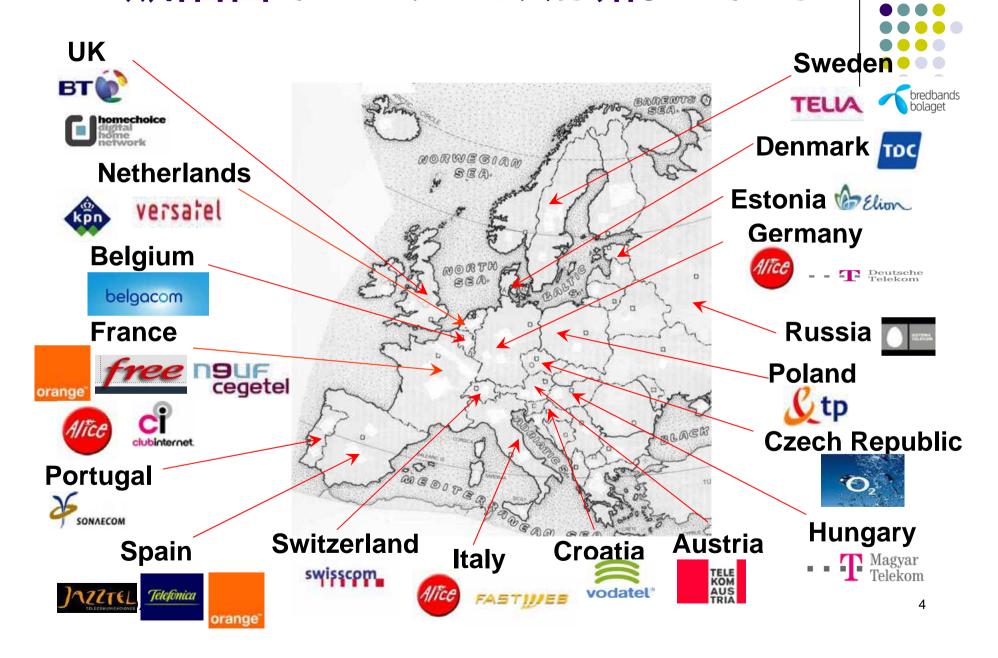
2011年 1億300万人





(Source: company web site, iSupli他)

欧州各国でIPTVサービスは始まっている



IPTV成長の背景



- テレコムオペレーターの事情
 - 固定系事業、特に音声サービス収入の低下を補う新収入源
 - ケーブル、衛星放送、ISP等による音声サービス参入への対抗
 - Triple-play(Internet、Voice over IP, IPTVのパッケージサービス)による顧客維持
 - 単なるパイプの提供ではなく、サービスプロバイダーへ
- コンテンツプロバイダーの事情
 - 従来のテレビ視聴パターンの変化 テレビ離れへの対応
 - IP技術を使った新しいコンテンツ流通形態へのチャレンジ
 - パーソナリゼーション
 - インターラクティブ
 - ニッチコンテンツ
- エンドユーザー
 - Triple-playのパッケージにテレビは含まれており、追加料金を 支払っているという感覚が薄い?

欧州IPTVの現状

- ネットワークのAll IP化の威力が現実味
 - 放送のデジタル化とタイミング合致
 - 地上波再送信
 - DSL回線(4 8 Mbps)でSD(標準画質)主流も、一部地域ではHD (高画質)も始まる。
 - Triple Play, Quadruple Playを積極マーケティング。
 - 単なるビデオストリーミング、ダウンロードだけでなく、IPならでは のマルチメディアサービスが次々と投入されている。
 - ネットワークPVR
 - Catch-up TV他
- Digital HomeとIPTVをどう繋げるかというテーマへの関心
 - "Anywhere, any time, any device"の環境へ コンテンツ流通が劇的に変わる可能性
- ^{2007年10月11日} **家電とIPコミュニケーションの融合へ**

まとめ



- All IPをフルに活かしたIPTVサービスが既に始まっている
- 単純なビデオ配信から、よりユーザーにとって価値の高い サービスの提供へ進化
- コンテンツ流通が劇的に変わる可能性